

令和元年度 有田町立曲川小学校 学校生活アンケート【職員回答分】の結果

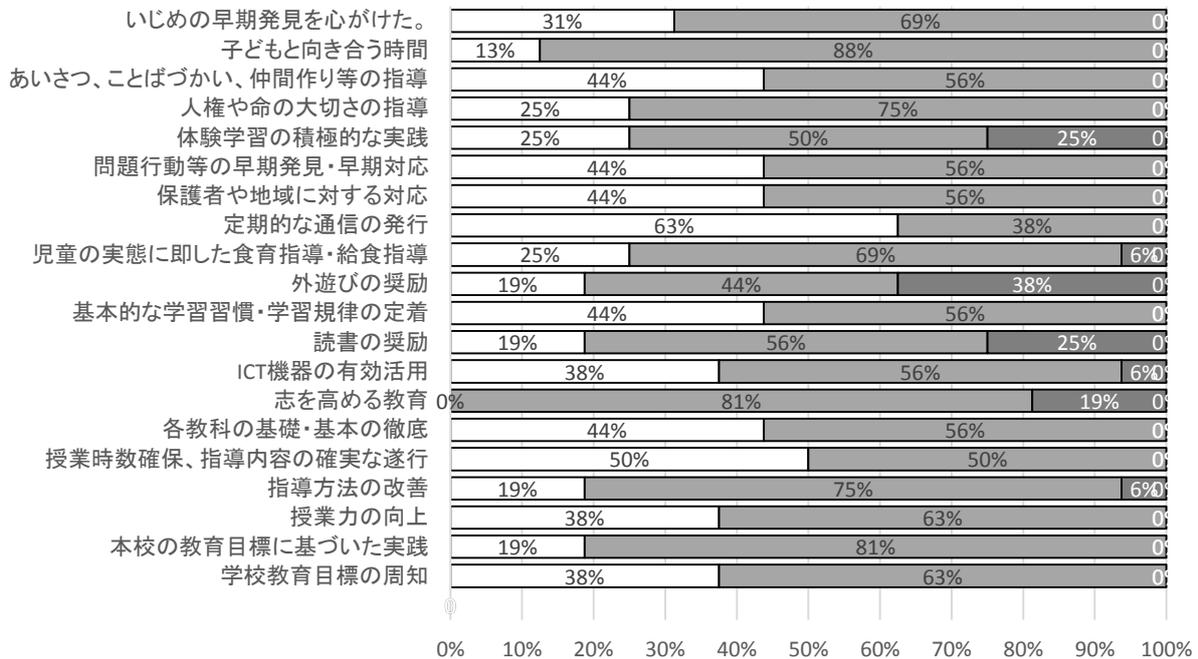
【質問項目と回答】

④あてはまる ③ややあてはまる ②あまりあてはまらない ①あてはまらない

- 1 児童の様子を観察したり、アンケートを受けて面談をしたりして、いじめの早期発見を心がけた。
- 2 子どもと向き合う時間の確保、教材研究の時間等を意識した働き方を心がけた。
- 3 挨拶、ことばづかい、なかまづくり等、日頃から子どもの実態に応じた指導に心がけている。
- 4 人権や命の大切さ、特別支援教育の指導を日頃からしっかりしている。
- 5 ゲストティーチャーなどを招くなどして、農業や窯業等の体験学習を積極的に実践した。
- 6 児童理解に努め、問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応(家庭対応も含め)を心掛けている。
- 7 保護者や地域からの相談・おたずね等に、誠意を持って迅速に対応している。
- 8 定期的にお便りを発行し、学級の経営方針や児童の様子等を保護者に知らせている。
- 9 児童の実態に即して、栄養教諭、給食室、家庭と連携し、食育指導・給食指導を行った。
- 10 15分休みの外遊びを子どもたちに奨励したり、昼休みに全員遊びを設定して子どもたちと一緒に遊んだりした。
- 11 発表の仕方・話の聞き方等、基本的な学習習慣・学習規律の定着に努めた。
- 12 児童に目標冊数等を意識させ、読書の奨励に努めた。
- 13 デジタル教科書やウェブカメラ等のICT機器などを適宜利活用し、児童の思考力や表現力が高まるような指導に努めている。
- 14 児童が地域の人・もの・ことにふれて学ぶ場を設定し、夢や目標の実現に向けて努力する気持ちを高める取り組みをした。
- 15 各教科の基礎・基本の徹底に努めている。
- 16 学習指導の進捗状況について日頃確認を行い、授業時間の確保、指導内容の確実な遂行に心がけている。
- 17 交流活動や振り返り活動等の指導方法について、他の職員と共通理解を図りながら、積極的に取り組んでいる。
- 18 校内研修や授業研究等に意欲的に取り組んでいる。
- 19 本校の教育目標に基づき、学級経営、学年経営、教科指導等を行っている。
- 20 学校の教育目標「自ら考え、行動し、豊かな人間性をもつ心身ともに健全な児童の育成」を知っている。

グラフタイトル

□回答4 ■回答3 ■回答2 ■回答1



【考察】

今年度当初、児童の基本的な生活習慣や言葉遣いに課題があるという共通認識のもと、「曲川小三つの約束」を決め、年間通してあいさつ・時間を守る・履物そろえを徹底して指導してきた。それが、各教科の基礎基本の徹底、基本的な学習習慣・学習規律の定着、あいさつや言葉遣い、仲間づくり等の指導を心がけたという結果に表れている。といじめや問題行動の早期発見、人権教育指導については、意識して取り組んでいるものの、昨年度ほど十分とは言えないと感じている実態もみられる。また「外遊びの奨励」や「読書の奨励」については、十分とは言えない現状が続いている。15分休みや昼休みは、授業の準備や家庭学習(課題)の添削・点検、授業後の補充指導等々の貴重な時間であり、前述の指導に時間を見いだすのが難しい面もある。今年度から評価項目に加わった「志を高める教育」については、十分な取り組みができていないという結果が表れており、子どもと向き合う時間の確保と共に、どのように取り組むか重要な課題である。

今後は、限られた時間であるからこそ、場やタイミングをとらえて外遊びや読書の奨励をし、児童の自治的自発的な行動へとつなげていきたい。さらに、児童一人ひとりと真摯に向き合い、新しい時代に必要となる資質・能力を育成できるように、地域や保護者と連携した取り組みを工夫し、指導していきたい。